

監査結果の公表

監査委員は、地方自治法等に基づき、町長の指揮監督から独立した立場で、町および関係機関における「支出や契約、財産管理等の財務に関する事務の執行」や「公営企業の経営に係る事業の管理」が、法令等に従い、適正に行われているかを監査しています。

今回、平成28年度に実施した監査結果について、次のとおりお知らせします。

別海町監査委員 志賀 正章、田村 秀男、森本 一夫

平成28年度 定期監査結果

1 監査の実施期間

平成28年11月28日から平成28年12月7日までのうち8日間

2 監査の対象部局

全ての部および部外局

3 監査の対象事項および範囲

監査の対象事項 事業管理、財務事務等

監査の範囲 平成28年度「今年のしごと」掲載事業の執行状況および平成28年4月1日から10月31日までに執行された事務事業等

4 監査の目的、着眼点および方法

各部課等が分掌する事務、事業が関係法令に従って適切、かつ、効率的に執行されているかを主眼とし、あらかじめ提出を求めた資料および関係書類を審査するとともに、担当職員から説明を聴取するなどの方法で実施した。

5 監査の結果

監査の結果について、事業の執行および事務処理等はおおむね適正に執行されているものと認められたが、一部には次のとおり、検討または改善を要するものが見受けられた。

(1)規程・要綱の遵守について

①本監査に当たり、提示を求めた「簿冊台帳」（別海町事務取扱規程第45条関係）が多くの部署で作成されていないことが確認された。また、保存年限満了に伴う文書の処分（第46条関係）に関しては一部で編纂文書の分類、保存年限の記載が無いものや、決裁区分の誤りが確認されたほか、長年処分を実施していない事例も見受けられたので、規定に基づき適正に執行されるよう改善されたい。

なお、「簿冊台帳」については「文書目録公開システム」で機能および目的を補完できる旨の意見もあり、事務の効率化に繋がるとすれば、規程の見直しについても検討されたい。

②上記①と同様に提示を求めた交際費および食糧費の「予算執行伺簿」については、「別海町交際費・食糧費事務取扱要綱」（平成22年4月1日施行）の規定と異なる様式を用いている事例が見受けられた。

条例や規則、規程の改正等には注意を払い、常に現行規定に則した執行となるよう改善されたい。

(2)有給休暇の積極的な取得について

国（厚生労働省所管）では、「仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）憲章」で示す「仕事と生活の調和が実現した社会」実現のための「行動指針」を策定しており、「健康で豊かな生活のための時間が確保できる社会」の項目では年次有給休暇取得率目標を2020年（平成32年）までに70%と定めている。

今年度監査を実施した部署における年次休暇の平均取得率は、国が平成20年に調査した全国平均47.4%とほぼ同率の47.3%であったが、部署間のバラつきが大きく、最低では25.3%の取得率にとどまっている。

部課長等にあっては、職員が休暇を取得しやすい環境の整備に努めることは勿論であるが、取得困難な場合は、その事由を明確化するとともに全庁的な検討の下、年次休暇取得の向上に努められたい。

(3)内部統制について

平成27年度の定期監査で改善を求めた、週休日の振替に伴い生じた時間外勤務への手当支給（別海町職員の給与に関する条例第11条第4項関係）については、平成28年6月1日付総務部長名で全課に詳細な内容で通知されたところであるが、通知の未確認または内容の理解不足等の理由で未だ執行されていない部署が散見された。

管理監督者からの指示等が確実に実行されない現状は、内部統制が有効に機能しているとは言い難い状況にあるので徹底を図られたい。

今後の事務執行に当たってはこれらに十分留意し、改善を要するものについてはその措置を講ずるとともに、改善措置を講じたときは地方自治法第199条第12項の規定に基づき、その旨を通知されたい。



コミュニティ・スクールだより 第2号

「別海型コミュニティ・スクール」の全学校区導入を目指し、上春別学校区で試行実施

上春別地区では、これまでも地域と学校が協力し、子どもたちを育む活動を行ってきました。こうした取り組みをより組織的に継続して進めていくための基盤づくりが、コミュニティ・スクールの主な活動です。

【今年度の活動から】

■地域アンケート調査の実施

- 地域の全戸を対象に「地域で目指す子どもの姿」に関するアンケートを実施しました。
アンケート結果に基づき、「いってみよう！やってみよう！～のびのびとチャレンジする上春の子～」を合言葉に、地域全体で子どもたちを育む取組みを応援していきます。

地域の皆さんは、子どもたちに対して次のような願いをもっています

- 失敗を恐れずに挑戦する気持ちをもって欲しい
- 自ら進んで学ぶ気持ちをもって欲しい
- 他人に対する優しい気持ちをもって欲しい
- コミュニケーション能力を高めて欲しい
- 正しい生活習慣を身に付けて欲しい
- 自分のよさに気づき自分自身を大切にしたい

■コミュニティ・スクール（CS）推進委員会の開催

- 地域の皆さんと学校関係者で構成するCS推進委員会を3回開催しました。
- 学校の経営方針の承認や学校関係者評価のほか、研修活動等を実施しました。



先進地視察 占冠村



交通安全啓発運動

■作業部会の設置

- CS推進委員会とは別に、地域の方々の協力を得て「作業部会」を設置しました。
- 地域アンケートの実施など、CSに関わるさまざまな作業を担当しています。

■小中学校で取り組むキャリア教育の指導計画とキャリアノートの作成

- 子どもたちが学校や地域で果たしてきたさまざまな役割などについて記録する「キャリアノート」を作成し、9年間の足跡を振り返ることができるようにします。

平成29年度から新たに3学校区を加えた4学校区での試行実施

子どもたちを取り巻く教育環境が多様化している中で、学校、家庭、地域が連携し、学校教育の充実や生涯学習社会の実現、地域の教育力の向上が求められる時代となっています。

学校や保護者、地域の皆さんが知恵を出し合い、学校運営に意見を反映させることで、よりよい学校づくりに取り組む制度である「地域とともにある学校づくりを進める『別海型コミュニティ・スクール』の導入」を目指し、平成29年度から新たに野付学校区、中西別学校区、上西春別学校区の3学校区を加えた試行実施を予定しています。
問合せ／総務担当（内線3612）

全国中学校スケート大会へ出場



大会入賞者	男子1000m	1位	上春別中	野々村太陽
		7位	別海中央中	青木 脩希
	男子1500m	1位	上春別中	野々村太陽
		4位	別海中央中	佐竹寅次郎
		5位	別海中央中	青木 脩希
	男子3000m	3位	別海中央中	森野 太陽
		8位	別海中央中	佐竹寅次郎
	男子5000m	2位	別海中央中	森野 太陽
	男子学校対抗	1位	別海中央中学校	
		4位	上春別中学校	

第37回全国中学校スケート大会に出場する選手の皆さんが大会出発前に町長と教育長を表敬訪問し、大会への抱負を述べました。町長と教育長からは、激励の言葉が贈られました。

第65回 古本市

皆さんから寄せられた本を安価で販売しその収益で図書館に本が寄贈されます。小説やマンガなど、さまざまなジャンルの本があります。ご来場をお待ちしています。

- と き 4月22日(土) 午前10時から午後4時まで
- と ころ 図書館エントランスホール
- 主 催 読書サークル東雲



古本の提供は随時受け付けています

3月の休館日 6日、13日、20日、21日、27日、30日(月末休館日)

4月の休館日 3日、10日、17日、24日、27日(月末休館日)、29日

問合せ/図書館 TEL 75-2266 FAX 75-0506 Eメール tosyo@betsukai.jp

図書館から

小さい子のお話の時間

図書館職員が赤ちゃん絵本の読み聞かせや手遊びなどをします。

- 日時 3日、10日、17日、24日(金)
午前11時から午前11時15分まで
- 場所 図書館「お話のコーナー」
- 対象 0歳から3歳程度

休館中の返却は玄関横の返却ポストをご利用ください。

郷土資料館だより

郷土資料館から

釧路、根室の簡易軌道【釧路市立博物館巡回展】のお知らせ



別海村宮軌道上風連(新井清彦撮影)

北海道の開拓を進める上で欠かせなかった「殖民軌道」。根室管内では、1924(大正13)年に厚床～西別～中標津が開通、その後次々と敷設されました。動力は、馬力からガソリン機関車になり、内陸の開拓地へ路線は伸びていきます。

戦後は、「簡易軌道」と呼ばれ、本町には、奥行～上風連間(昭和38～46年)、上風連開南～浜中町茶内(昭和40～46年)の路線がありました。

人々だけでなく農作物、そして牛乳の輸送などに重要な役割を果たした「簡易軌道」の巡回展を実施します。ぜひ、お越しください。

- 期 間 3月3日(金)から16日(木)まで
- 場 所 図書館
- 時 間 午前10時から午後6時まで ※日曜日は午後4時まで、月曜日は休館日です。

3月の休館日 4日、5日、13日、18～20日、27日

4月の休館日 1日、2日、10日、15日、16日、24日、29日、30日

問合せ/郷土資料館
TEL・FAX 75-0802
Eメール kyoudo@betsukai.jp

スポーツセンターだより

スポーツセンターから

スポーツセンター祭り・2017春

競技力向上メンタルトレーニング講習会 セミナー ～こころを育てる指導法～

さまざまな競技を体験し、春からのスポーツに役立てましょう。

- 日 程 3月20日(月・祝)
※荒天時は競技内容を若干変更します。
午前8時20分 受付開始
午前9時 講演会「メンタルトレーニング講習会～引き出し 自分の力」
午前10時 競技開始
午後0時50分 終了予定
- 対 象 小学5年生から高校生まで
- 会 場 町民体育館
- 参加料 無料
- 持ち物 上靴、屋外運動靴、タオル、飲み物
- 締 切 3月7日(火)

現在、スポーツメンタルトレーナーとしてナショナルチームの選手および団体、プロスポーツ選手や高校生などの指導をされている吉田聡美さんをお招きし、子どもたちの成長段階による心理的課題など、スポーツを通じてたくましい心身を育てるために必要なことを学びます。

- 日 時 3月19日(日) 午後5時から午後6時30分まで
- 会 場 町民体育館
- 内 容 心のトレーニング法について、子どもを輝かせる指導方法 等
- 対 象 スポーツ指導者、選手、教育関係者、保護者、興味のある方
- 参加料 無料
- 持ち物 上靴
- 締 切 3月15日(水)

申込み・問合せ 別海町総合スポーツセンター TEL 75-2882・FAX 75-0418 Eメール sports@betsukai-pf.or.jp